

第23回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成23年2月

応募者名:愛知県 東海市

事業の名称:都市計画道路名古屋半田線

街路改良事業

実施都市名:愛知県 東海市

事業目的

都市計画道路名古屋半田線は、名古屋市境の東海市名和町から半田市有楽町に至る延長22.6kmの知多半島中央を縦貫する主要幹線道路である。

今回の事業は、国道302号の日向根交差点から土地区画整理事業により築造された区間までの約0.7kmであり、現道の主要地方道名古屋半田線から交通を転換させることにより、市街地における交通渋滞の緩和や安全性の向上及び中部国際空港への旅客及び物流ルート of 機能強化を図ることを目的としている。

事業概要

事業名称: 都市計画道路名古屋半田線街路改良事業

路線名: 都市計画道路名古屋半田線

事業箇所: 東海市名和町日向根始め2町9地内

事業延長: 683m

幅員: 22~25m

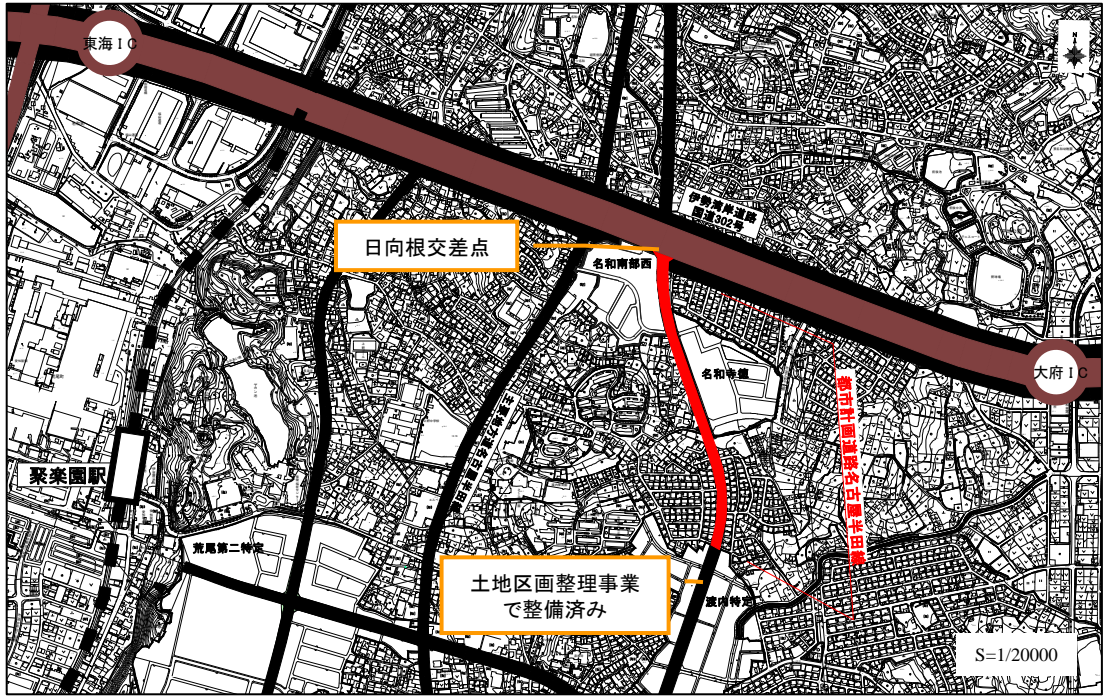
事業費: 1,528百万円

事業実施期間: 平成16年度~平成21年度

本事業は、住宅街を南北に貫く幹線道路のため、騒音対策として車道部を排水性舗装とし、景観に配慮して歩道部を脱色透水性舗装(自然色)としました。

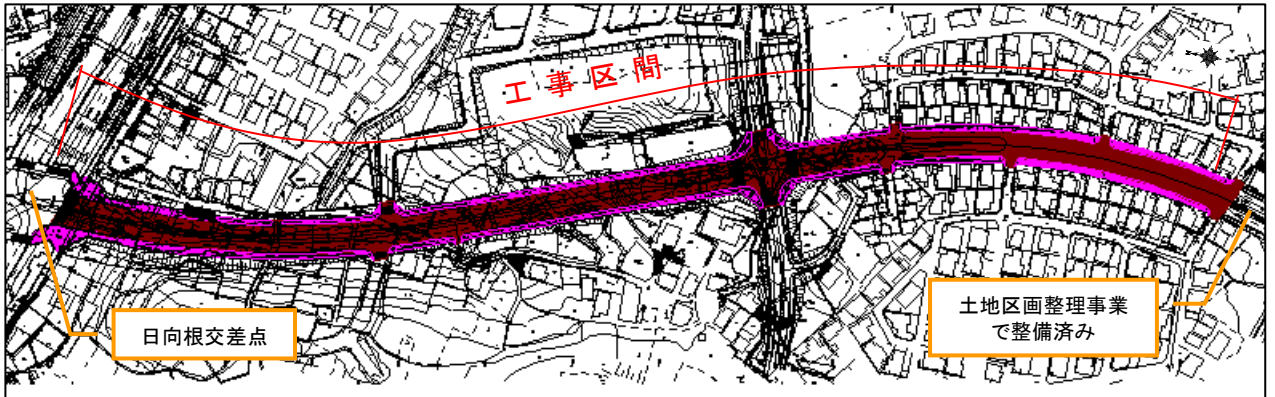
また、名古屋環状2号(国道302号)と交差するため、通行する車両を安全に誘導できるように大型道路案内標識を設置しました。

事業位置図

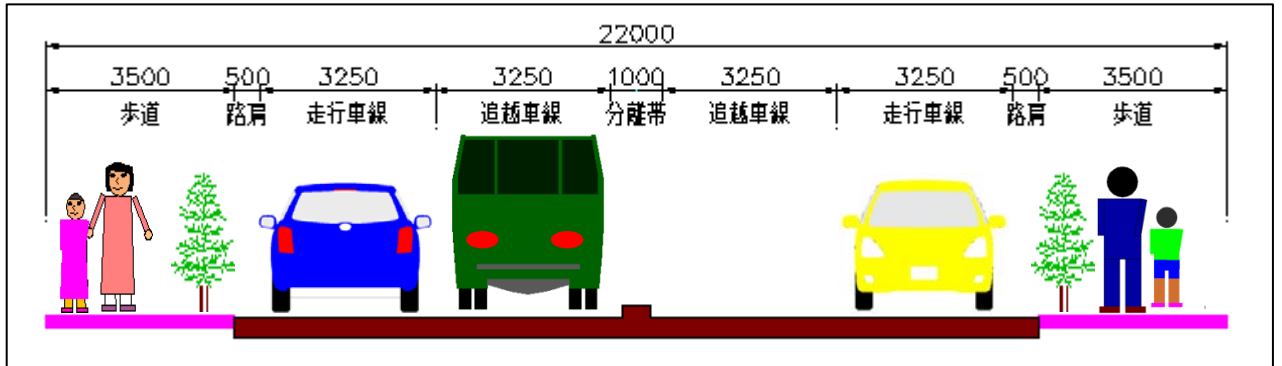


全体図(平面図・横断面)

平面図



横断面



都市計画道路名古屋半田線の整備効果アピール資料



脱色透水性舗装



商業施設

○事業概要

事業名:都市計画道路名古屋半田線街路改良事業

路線名:都市計画道路名古屋半田線

事業箇所:東海市名和町日向根始め2町9地内

事業延長:683m

幅員:22~25m

総事業費:1,528百万円

事業期間:平成16年度~平成21年度

「整備効果」

- ・現道の主要地方道名古屋半田線の市街地における交通渋滞の緩和
- ・中部国際空港への旅客及び物流ルート of 機能強化
- ・事業区間の東西に土地区画整理事業が施行中であり、商業施設の誘致に寄与

「その他の事業効果」

- ・現道(主要地方道名古屋半田線)のバイパス道路として、通過車両がスムーズに通行可能となった

事業前写真

平成18年6月撮影

北から南を望む



南から北を望む



事業後写真

平成23年1月撮影

北から南を望む



南から北を望む

